

第2期決算公告

2023年6月1日

東京都中野区松が丘一丁目33番15号
株式会社フージャースウェルネス&スポーツ
代表取締役社長 伊久間 努

貸借対照表

(2023年2月28日 現在)

(単位: 千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	634,867	流動負債	575,670
現金及び預金	431,401	買掛金	69,109
売掛金	66,930	未払金	130,464
商品	22,504	未払法人税等	7,247
貯蔵品	7,444	未払消費税等	52,912
未収入金	4,426	預り金	42,753
前払費用	98,661	割賦未払金	81,445
その他	5,048	リース債務	70,012
貸倒引当金	△1,551	賞与引当金	46,377
		その他	75,347
固定資産	860,949	固定負債	826,045
有形固定資産	487,821	長期未払金	155,573
建物	46,902	長期リース債務	491,346
構築物	0	資産除去債務	143,128
機械装置	0	その他引当金	34,427
工具、器具及び備品	13,957	その他	1,569
リース資産	426,961		
無形固定資産	195	負債合計	1,401,715
ソフトウェア	195		
投資その他資産	372,932	純資産の部	
出資金	2,100	株主資本	94,101
差入保証金	367,543	資本金	10,000
長期前払費用	3,288	利益剰余金	84,101
		その他利益剰余金	84,101
		繰越利益剰余金	84,101
		純資産合計	94,101
資産合計	1,495,816	負債純資産合計	1,495,816

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品・貯蔵品 最終仕入原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 建物(建物附属設備を含む)・・・定額法
構築物 ・・・定額法
その他 ・・・定率法

(2016年3月31日までに取得した建物附属設備及び構築物については、定率法によっております。)

なお、主な耐用年数は、建物2～40年、構築物10年～15年、機械装置8年～17年、工具、器具及び備品2～20年であります。

無形固定資産 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用期間(5年)に基づく定額法によっております。

リース資産 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率に基づき、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当期に見合う分を計上しております。

4. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(当期純利益)

37,522 千円